

## 履 修 要 項

# \*履修・試験・成績

---

## ○履修登録

履修登録は、自分が履修しようとする科目を届け出る手続きであり、この手続きを正しく行わなければ、たとえ授業を受けても単位の修得はできません。履修登録のミスは単位を修得できないことであり、ひいては卒業・修了できないことにもつながります。履修登録に関して疑問点や不明点があれば、自分で判断せず、必ず事務局または教員へ相談してください。

- ・年間履修登録上限は30単位までです。

## ○聴講制度

年間履修単位の上限は30単位ですが、それ以上の科目受講を希望される場合は、「聴講制度」があります。聴講の場合、修了に必要な単位数にはカウントされません。履修登録の際に一緒に聴講手続きをとってください。尚、聴講の場合も、履修登録した場合と同様に出席、課題の提出、グループワーク等への参加が求められます。

## ○成績評価

成績は、各授業によって評価方法を定めています。シラバスを確認の上、十分に理解してください。

## ○成績通知

各学期末に出された成績の結果については、成績通知書として、原則として次の学期の初めに事務局から院生本人に渡します。  
「優」「良」「可」「不可」の4段階で評価します。

## ○追・再試験

各担当教員または事務局へ相談してください。

## ○再履修

単位を修得できなかった授業科目は、再び履修することができます。

## \* 履修・試験・成績

---

### ○ 履修登録科目の取消

科目履修の取消は、授業を受けてみたものの、内容が学習したいものと違った場合や、授業についていけるだけの知識が不足している場合等、そのままでは単位の修得が難しい場合に、不合格評価になるのを回避するため、登録した科目の履修を取りやめることのできる制度です。 履修登録科目の取消を希望する場合は、下記期日までに科目履修取消届(本便覧の巻末)に記入の上、事務局へ届け出でください。届け出があった科目的評価は「取消」となります。この届け出を行わず、授業に出席しない等の理由により単位修得を認められない場合の評価は「不可」となります。

また、取り消す科目の担当教員へは、取り消しすることを各自必ず連絡してください。

#### 取消期日

原則、3回目の授業開始前まで

# \* 授業

---

## ○ 学期

1年間を前期と後期の2つの学期に分け、それぞれ15週で授業が開講されます。

前期：4月～9月 後期：10月～翌年3月

※学年暦を参照してください。

授業の都合により変則となる場合があります。

## ○ 授業

授業は開講される時期によって次のように分類されます。

- (1) 前期科目 : 前期期間中に週に1回、もしくは隔週で開講される科目
- (2) 後期科目 : 後期期間中に週に2回、もしくは隔週で開講される科目
- (3) 通年科目 : 1年間の継続開講科目
- (4) 集中講義科目 : 時期的に集中開講される科目

また、授業科目は次のような区分に構成されています。

基礎科目、専門科目、展開科目、演習(ゼミ)科目

そして、その性格により次のように分類されます。

必修科目、選択必修科目、選択科目

※2017年度は、必修科目はありません。

4/17(月)～22(土)、はオリエンテーション期間です。各授業、1コマ(90分)のみ実施します。興味のある授業を受けていただき、受講するかどうかを決めていただきます。

A週の授業…平日 18:30～20:00

土曜 1・2時限 10:30～12:00

土曜 3・4時限 14:40～16:10

B週の授業…平日 20:10～21:40

土曜 1・2時限 13:00～14:30

土曜 3・4時限 16:20～17:5

4/24(月)以降は通常授業です。

## ○授業時間

授業は月曜から金曜までが2枠、土曜は4枠にて行います。

月曜～金曜 1 時限:18:30～20:00、2 時限:20:10～21:40

土曜 1 時限:10:30～12:00、2 時限:13:00～14:30、3 時限:14:40～16:10、4 時限 16:20～17:50

## ○休講・補講

休講があったときは、メーリングリスト(科目ごと)にてご案内します。必要に応じて、これを補うために補講を実施することがあります。補講の日程等については、担当教員、事務局へお問い合わせください。

## ○欠席

授業を欠席する場合は、各自、当該授業担当教員に事前または事後に、理由等を連絡してください。なお、病気その他やむを得ない理由により授業を引き続き1週間以上欠席する場合は、事務局に申し出てください。

## ○動画ストリーミング配信による補講

演習を除く授業科目は動画収録を行っています(一部科目及びゲスト講師の希望により収録しない場合もあります)。動画補講は、担当教員の許可を得た上でグーグルドライブ上から視聴が可能です。本学では、動画補講はあくまでもやむを得ず授業に出席できない場合の補完手段としておりますので、基本的には授業に出席するように心がけて下さい。

## ○授業資料の共有

教員、ゲスト講師の許可があった授業資料(パワーポイント等)につきましては、科目毎のメーリングリスト、またはグーグルドライブで共有いたします。グーグルドライブへのアクセス方法は別途お知らせいたします。

## ○教員への相談

授業に関する相談は隨時、担当教員に直接行ってください。必ずメールにてアポイントをお取りください(専任教員のメールアドレスはP.200をご参照ください)。

## \* 単位

---

### ○修了要件

(1) 修業年限は 2 年とします。

(2) 修了するためには、前項に定めた年数以上を在学し、所要科目を履修して 34 単位以上を修得し、必要な演習(指導)を受け、かつ、修了認定の審査に合格しなければなりません。

(3) 修了要件単位数の内訳

基礎科目 10 単位以上(選択必修、選択科目)

専門科目 10 単位以上(選択科目)

展開科目 下限なし

演習(ゼミ) 4 単位以上(選択必修科目)

(4)「修了認定審査」について

○修了にあたっては、研究科長を主査とする「修了認定委員会」において審査をおこない合否の判断をするものとします。「修了認定委員会」は、研究科長を委員長とし、委員長を含む専任教員、演習指導教員をもって構成します。審査の時期は当該院生の 2 年次の 2 月を予定しています。

○審査項目は、予め提出された「判定表」にもとづき成績状況(科目評価、レポート評価、演習評価)、履修状況(取得単位数、履修科目)から総合的に審査し、修了の可否を決定します。審査方法は全員による 100 点満点の採点で平均 60 点以上を可とします。

○審査にあたっては、判定内容の確認や意見聴取のため学生との面談をおこなうこともあります。また、合格点に満たない学生には履修指導を行ないます。

## \* 単位

---

### ○ 学位

修了とともに与えられる学位は次のとおりです。

事業構想修士(専門職)

### ○ 他大学・他大学院等で修得した単位の認定

2017 年度後期以降、本学の姉妹校である社会情報大学院大学の授業科目の一部を受講し、本学の単位に参入することが可能で  
す。受講可能科目、履修上限数等につきましては別途ご連絡します。